

報道関係各位

2025 年 8 月 29 日

「すべては子どもたちの笑顔のために」(証券コード 2749)

## 当社グループの学童施設にフィリピン人の英語指導員が着任 ～生きた英語と触れ合う環境づくり～

株式会社 JP ホールディングスのグループ会社である株式会社日本保育サービスは、フィリピンより同国の教員免許(LET)を取得した 13 名の英語指導員を採用し、子どもたちに「遊びを通して英語を学ぶ機会を提供」することを目的に、同社が運営する千代田区、港区、目黒区の学童クラブに着任いたしました。

フィリピンは英語を公用語としており、英語指導員と日常的に触れ合うことで、子どもたちは自然なかたちで英語に親しむことができます。

また、英語指導員たちは、皆フィリピンの大学の教育学部を卒業し、LET を取得した教育のプロフェッショナルです。学童保育という子どもたちが安心して過ごせる環境で、遊びを通して英語に触れることは、「勉強」としてだけではなく、「楽しいコミュニケーションのツール」として英語を身につける絶好の機会となります。



グローバル化が進む現代において、子どもたちが将来、多様な文化を持つ人々と交流し、世界で活躍するためには、『英語への興味・関心の醸成』、『異文化理解の促進とグローバルな視野の育成』、『自己肯定感とコミュニケーション能力の向上』に向けた環境づくりが求められるとともに、早期からの英語体験と異文化理解が重要です。今回の取り組みのように、外国人指導員と交流を持つことは、英語力の向上にとどまらず、異文化に触れる貴重な機会にもなり、多様な価値観を持つ人々と触れ合うことで、グローバルな視点を養い、子どもたちの他者を尊重する心を育みます。

当社グループは、中長期の成長戦略に向けた事業領域の拡大を図り、英語を軸とした新たな事業として、現地の教育機関や国内外の自治体と連携し、優秀な外国人材を活用した ALT(外国語指導助手)事業を推進しております。

今回の取り組みは、ALT 事業に先駆けて英語指導員を採用し、外国人材による「学童クラブ」での育成により、児童にネイティブな英語を通じた「新たな学びの機会を提供」することを目的に、子どもたちの将来の選択肢を広げる取り組みです。

当社グループは、今後も、経営理念である「子育て支援事業を通じて笑顔溢れる社会づくりに貢献します」の実現に向けて、子どもたち一人ひとりの可能性が大きく育つ社会の実現を目指し、子どもたちの可能性を広げる機会を提供してまいります。

### ■株式会社 JP ホールディングスについて■

保育園・こども園・学童クラブ・児童館の運営を主軸に事業を展開している子育て支援 最大手企業（東証プライム市場・証券コード 2749）です。運営施設数はグループ全体で345 施設（2025 年 4 月 1 日現在）となります。当社グループでは、子育て支援に関する様々な事業を展開しております。

詳細はこちら(<https://www.jp-holdings.co.jp/>)

【報道各位からの問い合わせ先】

株式会社JPホールディングス

経営企画部 広報 IR 課

TEL: 03-6433-9515 FAX: 03-6455-8032

MAIL: [jphd\\_pr@jp-holdings.co.jp](mailto:jphd_pr@jp-holdings.co.jp) /<https://www.jp-holdings.co.jp/>